



N響メンバーによるカルテット スペシャルコンサート開催!

2019年3月17日(日)、伊賀市にある『ふるさと会館いが』でNHK交響楽団のメンバーによるカルテットスペシャルコンサートが開催されました。

今回で5回目となるこのイベントは、チャンネル銀河とケーブルテレビ3社が、ご加入者の皆さまに日頃の感謝を込めて開催しており、毎回ご好評をいただいております。今回もたくさんのご応募をいただき、抽選で250組500名の皆さまをご招待いたしました。

そのコンサートの模様をご紹介します!



当日は朝からあいにくの曇り空。スタッフが会場入りした頃には、パラパラと小雨が降りだしてしまいました。

10:30 N響メンバーの皆さまが会場に到着。

11:00 本番に向けてのリハーサルをスタート。ホール内の舞台で行われているリハーサルからも聞こえてくる音色に、会場の雰囲気も一気に緊張感が高まりました。そしていつのまにか外は本格的に雨が降りだしてしまいました。

12:00 お昼を過ぎた頃、早くも一番目のお客様がご来場されました。「ぜひいい場所で聴きたい」と、今回のコンサートを楽しみにいただいている様子。その後も続々とお客様がご来場されました。

13:00 急遽、開場時間を30分早め、大ホールへお客様のご案内を開始しました。

14:00 【第1部開演】

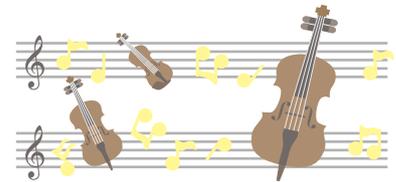
1曲目のバッハの無伴奏ヴァイオリンソナタ第3番「ラルゴ」の演奏がホールに響きはじめると、会場が一体感に包まれていきました。

ヴァイオリン(2挺)による「二重奏曲」から「バッハのアリア」(3弦楽器)と楽器が増えていくという趣向を凝らすとともに、曲の間には、毎回好評いただいている齋藤さんの楽しいMCも挟みつつ、演奏は続いていきました。

そして1部の最後の曲「花は咲く」の演奏へ。東日本大震災発生から8年が経過しましたが、「震災を忘れない」という呼びかけとともに、この曲を耳にする機会が多かったように思います。今まで聞いていた歌声で聴く「花は咲く」とは違い、ヴァイオリンとヴィオラの力強く凛とした旋律と、チェロの優しい音色のハーモニーに、思わず眼がしらが熱くなりました。演奏の余韻を残しつつ、ここで1部終了。



左から、ヴィオラ坂口弦太郎さん、チェロ村井将さん、第1ヴァイオリン齋藤真知亜さん、第2ヴァイオリン山岸努さん



イベント会場(大ホール)の入口



ヴァイオリン、チェロ、ヴィオラの3弦楽器で



4弦楽器で奏でるモーツァルト

2部では、映画音楽やビートルズなどの馴染み深い曲を披露。

ディズニー映画の主題歌「Let it go」など、映画音楽の演奏を聴いていると、その映画のワンシーンが自然と蘇り、映画を観たときの興奮を再び味わうことができました。

ビートルズの名曲「イエスタディ」や「ヘイ・ジュード」も弦楽器で奏でると、今までとは違った曲として心に響きました。

クラシック音楽ではない曲も、こんなにも心地よく、新鮮に感じることができるのかと、音楽の素晴らしさを改めて体感しました。

最後のアンコール曲は、ジミ・ヘンドリックスの「パープルヘイズ」。拍手喝采とともに終演。今年も素晴らしい演奏を披露していただきました。公演終了の頃には雨もすっかり上がり、皆さまは笑顔でお帰りになりました。



会場の入口に設置したウェルカムボード



演奏中には、こんなパフォーマンスも！ こんなおちゃめな一面を見せてくれるメンバーに親しみを感じます

Program

— 第1部 —

- バッハ：無伴奏ヴァイオリンソナタ第3番より「ラルゴ」
- オーバート：二重奏曲（2Violins）
- ドヴォルザーク：カヴァチーナ（2Violins&Viola）
- バッハ：ゴルトベルク変奏曲よりアリア・終曲（Violin&Viola&Cello）
- モーツァルト：ディベルティメント二長調 k.136 より第一楽章
- 菅野よう子：花は咲く

— 第2部 —

- ハンガリー舞曲5番：（映画「チャップリンの独裁者」より）
- Let it go：（映画「アナと雪の女王」より）
- This Is Me：（映画「ザ・グレイテスト・ショーマン」主題歌）
- バイレーツ・オブ・カリビアンメドレー（映画「バイレーツ・オブ・カリビアン」より）
- エリナー・リグビー
- イエスタディ
- ヘイ・ジュード
- バックインザUSSR

— アンコール —

- ジミ・ヘンドリックス：パープルヘイズ

リハーサルから本番までのわずかな時間を使って、特別にサインを書いていただきました！！



スタッフより

最後になりましたが、コンサートが終了し、ホール出口にてお見送りをしていると、皆さまから「とても良かったよ」や「ありがとうね」などの感謝のお言葉をたくさん掛けていただき、スタッフ一同、大変ありがたい気持ちで一杯になりました。ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました！

またいつの日かお会いできますように...♪

